

横浜港におけるヒアリ及びアカカミアリの確認について

令和 2 年 7 月 31 日（金）に、環境省が全国の 65 港湾で実施しているヒアリ確認調査（以下、「65 港湾調査」という。）の横浜港調査において発見されたアリについて、専門家による種の同定の結果、特定外来生物であるヒアリ及びアカカミアリと確認されました。

確認地点周辺には、殺虫餌（ベイト剤）等を設置しています。

引き続き、環境省等と協力して、ヒアリ及びアカカミアリが確認された地点を中心に調査を実施しています。なお、当該アリが確認された場所は、コンテナヤード内であり、一般の方は立ち入ることができないエリアです。また、本件に関して人的被害はありません。

1 経緯

7/31 65 港湾調査において、調査事業者が本牧ふ頭で、ヒアリ及びアカカミアリと疑わしい働きアリ（それぞれ約 30 個体）を発見。当該場所の周辺には、殺虫餌（ベイト剤）等を設置。

環境省関東地方環境事務所が専門家に同定を依頼。

8/3 環境省及び横浜市職員が当該場所を確認し、調査を継続。

当該アリについて、専門家がヒアリ及びアカカミアリであることを確認。

横浜市から地元関係団体、関係事業者等に注意喚起。

2 今回確認されたアリについて

横浜港で確認されたアリは、ヒアリの働きアリ約 30 個体、アカカミアリの働きアリ約 30 個体です。

3 今後の対応

横浜市は引き続き、環境省等と協力して、ヒアリ及びアカカミアリが確認された地点を中心に調査を実施し、疑わしいアリを発見した場合は防除を実施します。

4 事業者の皆様へ

(1) 注意点について

- ・ヒアリ及びアカカミアリを刺激すると刺される場合があります。
- ・ヒアリ及びアカカミアリと疑われるような個体や巣を見つけた際は、刺激（アリを踏もうとしたり、巣を壊したり等）しないでください。

(2) 刺されたときの対応について

- ・まずは安静（20～30 分程度）にし、容体が急激に変化することがあれば、最寄りの病院を受診してください。
- ・受診の際は、「アリに刺されたこと」「アナフィラキシー（重度のアレルギー反応）の可能性があること」を伝えてください。

(図) 今回ヒアリ及びアカカミアリが発見された場所

地理院地図
GSI Maps



(写真) 今回確認されたアリ

(環境省 提供)



ヒアリ



アカカミアリ

お問い合わせ先

(特定外来生物一般に関すること)	環境創造局政策課環境プロモーション担当課長	池谷 庸子	Tel 045-671-3830
(ヒアリ等の簡易判断に関すること)	環境創造局環境科学研究所長	百瀬 英雄	Tel 045-453-2550
(港湾施設における対応に関すること)	港湾局管財第一課長	鈴木 康弘	Tel 045-671-7179